

【二】 霧島市「今週の一問」 平成30年度WEB問題（中1）から出題（一部抜粋）

【質問の構成メモ】

田中さんのお住むA町では、中学生が町議会議員にかわって模擬議会を行う「子ども議会」の一人に田中さんが選ばれ、A町の身近な生活の問題について書いた原稿です。これらを基にして書いた原稿です。これらをよく読んで、あとで記号で答えてください。



【質問・提案の原稿】

私はA町立図書館をよく利用しています。しかし、中学生・高校生の利用者は少ないように思います。図書館に行くと親子連れの幼児や小学生はよく見かけますが、中学生や高校生の利用者はあまり見ません。休日などはもっと図書館で過ごす人が多くてもいいのではないかでしょうか。

私は、A町立図書館の利用の様子について調べてみました。平成24年度は、住民一人当たりの貸出冊数、図書購入費ともに鹿児島県でも上位であることが分かりました。しかし、25年度は、図書購入費の順位は上がっているものの、住民一人当たりの貸出冊数は順位を下げています。

普段の図書館の様子や調べたデータから考えると、中学生・高校生の利用者が減少しているのではないかと思われますが、利用の実態についてお答えください。

その原因は、中学生・高校生が読みたい本が少ないことです。中学生・高校生と成長していくにつれて、読みたい本も少しずつ変わっていきます。その際に自分が読みたい、と思う本がなければ自然と図書館の利用者も減少していくのではないかでしょうか。私は、中学生・高校生に町立図書館を利用してもらうためにも、これから購入していく本に中学生・高校生向けの本を入れることを提案します。今、少しずつ減っている中学生・高校生の利用者が、もう一度図書館を利用するきっかけになってほしいです。

そこで、質問いたします。教育委員会として利用者を増やす工夫についてどのように考えているのか、お答えください。

【資料：「A町の住民一人当たりの貸出冊数と図書購入費】

年度	貸出冊数		図書購入費	
	冊数	県順位	金額	県順位
H 24	5.94	3位	405.8	4位
H 25	5.34	10位	411.8	3位

正らいそは本の確なてのなが原田にいい理い少因中伝かて由となはさわら、は考い、んる「述、え、こ中は、文でべ事、と学、にあた実書で生質書るいとき。こ意直、高の直述と見すは校原せ。べがをこ適生稿た正混と切がのい確同にな読中こにしし表みのと伝てた現た「がわ書。でいそ

のに成と説もを書メに得つて、書力と詳さ加えが詳しこと記号で答えた。うち最も適ど質資が、中当の間料、よりも分構もり

霧島市「今週の一題」中1国語「田中版」平成30年度WEB問題（中1）から出題（一部抜粋）

田中さんの住むA町では、中学生が町議会議員にかわつて模擬議会を行う「子ども議会」が毎年開かれます。その「子ども議会」の一人に田中さんが選ばれ、A町の身近な生活の問題について質問することになりました。

そこで、田中さんは、自分がよく利用するA町立図書館の問題について質問することにしました。次は、質問の構成メモとそれを基にして書いた原稿です。これらをよく読んで、あととの問い合わせに答えなさい。



## 【質問の構成メモ】

- 1 問題意識
    - A町立図書館の利用者に、自分と同世代の中学生・高校生が少ないと感じること
  - 2 現状の調査
    - A町立図書館の利用や蔵書に関する調査
  - 3 調査から分かったこと
    - 町民の利用が減少していること
  - 4 問題に関する質問
    - 中・高生の利用実態について質問  
利用を増やす工夫について質問

私はA町立図書館をよく利用しています。しかし、中学生・高校生の利用者は少ないよう思います。図書館に行くと親子連れの幼稚や小学生はよく見かけますが、中学生や高校生の利用者はあまり見ません。休日などはもっと図書館で過ごす人が多くてもいいのではないでしょうか。

私は、A町立図書館の利用の様子について調べてみました。平成24年度は、住民一人当たりの貸出冊数、図書購入費ともに鹿児島県でも上位であることが分かりました。しかし、25年度は、図書購入費の順位は上がっているものの、住民一人当たりの貸出冊数は順位を下げています。

普段の図書館の様子や調べたデータから考えると、中学生・高校生の利用者が減少しているのではないかと思われますが、利用の実態についてお答えください。

その原因は、中学生・高校生が読みたい本が少ないことです。中学生・高校生と成長していくにつれて、読みたい本も少しずつ変わっていきます。その際に自分が読みたい、と思う本がなければ自然と図書館の利用者も減少していくのではないかでしょうか。私は、中学生・高校生に町立図書館を利用してもらうためにも、これから購入していく本に中学生・高校生向けの本を入れることを提案します。今、少しずつ減っている中学生・高校生の利用者が、もう一度図書館を利用するきっかけになってほしいです。

そこで、質問いたします。教育委員会として利用者を増やす工夫についてどのように考えているのか、お答えください。

## 【質問・提案の原稿】

問二 田中さんは、【質問の原稿】の中の「その原因は、中学生・高校生が読みたが少ない」と考へて、書き直すことにした。その理由は、「事実と意見を混同して書かれていて、述べたいことが正確に伝わる文である。述べたいことが正確に伝わる文である。」である。

【資料：「A町の住民一人当たりの貸出冊数と図書購入費】

年度	貸出冊数		図書購入費	
	冊数	県順位	金額	県順位
H 24	5.94	3 位	405.8	4 位
H 25	5.34	10 位	411.8	3 位

問一  
田中さんは、原稿を推敲する中で、より詳しく書き直したほうが、より得力が増すと考えて、次の資料をもとに書き加えることとした。【質問の構成と説明】  
「工」のうち、どの部分も最も適切なものが何であるか。最も適切なものは、記号で答えてよ。